

令和7年度 後期 高岡市生涯学習センター自主講座・連携講座 情報

【高岡市生涯学習センター自主講座】

勝興寺現地講座

10/2 (木)

時間：13:30～15:00 (集合 13:15)
 会場：勝興寺 (集合:総門を入ったところ)
 定員：20名 受講料：1,000円 (拝観料含む)
 講師：高田 克宏
 (公益財団法人 勝興寺文化財保存・活用事業団専務理事・学芸員)
募集期間：9/5 (金)～9/20 (土)



料理講座「秋のフランス料理」

フランス料理を先生のデモンストレーションをじっくり見て学び、皆さんで試食をしていただきます。
 持エプロン、タオル、三角巾 (バンダナ)、筆記用具、マスク

10/25 (土)

予定メニュー：
 南瓜のスープ、鮭のソテー、
 カフェ・ド・パリ・ピラフ添え、
 ハムとチーズのサラダ

時間：10:00～12:30
 会場：キッチンサロン
 定員：15名 (抽選) 受講料：1,500円
 講師：川田 幹子 (水月文華学園 園長)
募集期間：9/5 (金)～10/15 (水)
※定員に達した場合は抽選となります。
10/15以降に当落のハガキを送付いたします。



続・地名でたどる高岡の地形と歴史

中世以降の人物ゆかりの地名の由来を探り、平成の大合併の逸話などを紹介する。主な項目は▼新高岡は「高(岡)」と「(福)岡」の合成地名か▼「旅の人」は「ただ者」でなかった▼家持の時代、渋谿と女岩がつながっていた。「古気候学」の新たな論拠を発見▼国吉地区は難読地名の宝庫

11/6 (木)

時間：14:00～15:30 会場：研修室 503
 定員：50名 受講料：300円
 講師：中島 利明 (フリーライター・元北日本新聞高岡支社長)
募集期間：10/5 (日)～11/5 (水)



戦国物語—古文書が語る世界—

- ① 「殖生八幡文書が語る戦国の世界」
- ② 「赤丸城と中山文書の世界」

11/12 (水)、12/10 (水) 全2回

時間：14:00～15:30 会場：研修室 503
 定員：50名 受講料：500円
 講師：高岡 徹 (とやま歴史的環境づくり研究会代表)
募集期間：10/5 (日)～10/30 (木)



異彩を放った男たち

- ① 天下御免のかぶき者・前田慶次
 豊臣秀吉から天下御免のかぶき者と評された前田慶次の様々な逸話と叔父・前田利家との関係についてお話しします。
- ② 明治のシベリア独行横断・嵯峨寿安～
 明治の初頭にシベリアを単独で横断し、ロシアの首都まで行った嵯峨寿安のその経緯とその後の人生についてお話しします。

10/31 (金)、11/21 (金) 全2回

時間：14:00～15:30 会場：研修室 503
 定員：50名 受講料：500円
 講師：立野 幸雄 (元富山県立図書館長)
募集期間：9/5 (金)～10/24 (金)



平安文学の世界

今回は、平安時代の女流日記を取り上げます。具体的に『蜻蛉日記』『紫式部日記』『讃岐典侍日記』の世界を紹介します。それぞれの作者は、作品の中で、自らの過去や現在を見直しその大切な意味を考えようとしています。その心の記録を読み味わうことで、今に生きる古典の意味をあらためて感じていただければと思います。

- ① 文学としての「日記」の意味と蜻蛉日記の世界
- ② 紫式部日記の世界と源氏物語
- ③ 讃岐典侍日記の世界

11/13 (木)、11/27 (木)、12/4 (木) 全3回

時間：14:00～15:30 会場：研修室 503
 定員：50名 受講料：1,000円
 講師：呉羽 長 (富山大学名誉教授)
募集期間：10/5 (日)～11/6 (木)



法隆寺と聖徳太子の美術

奈良の法隆寺は、飛鳥時代に聖徳太子が発願した寺院であり、日本の仏教文化の象徴的存在です。本講座では、金堂本尊釈迦三尊像等の仏像、金堂・五重塔等の建築、玉虫厨子等の工芸にみる美術史的特徴、また各作品にあらわれる太子信仰と日本古代の仏教の世界観を学んでいきます。

- ① 法隆寺再建非再建論争について
- ② 法隆寺と聖徳太子の美術

12/5 (金)、12/12 (金) 全2回

時間：14:00～15:30
 会場：研修室 503
 定員：50名
 受講料：500円
 講師：三宮 千佳 (富山大学芸術文化学部 准教授)
募集期間：11/5 (水)～11/28 (金)



キリトリ線

令和7年度後期 高岡市生涯学習センター自主講座・連携講座 受講申込書 (FAX0766-20-1658)

希望講座名			
フリガナ		年齢	歳
氏名			
住所	〒	電話番号	

はじめての万葉集「万葉歌人と草花」

万葉歌人と草花について、高岡市万葉歴史館の研究者がわかりやすくご紹介します。

- ① 「柿本人麻呂の草花」 藤原 茂樹 館長
- ② 「額田王の草花」 田中 夏陽子 副主幹研究員
- ③ 「山部赤人の草花」 横内 亮太 研究員
- ④ 「大伴坂上郎女の草花」 関 隆司 図書情報課長
- ⑤ 「大伴家持の草花」 新谷 秀夫 学芸課長

2026年 ①1/23(金) ②1/30(金)
③2/13(金) ④2/20(金) ⑤2/27(金) 全5回

時間：14:00～15:30
会場：研修室 503
定員：50名 受講料：1,500円(5回分)
講師：万葉歴史館館長・研究員
募集期間：12/5(金)～2026/1/16(金)



【高岡市生涯学習センター連携講座】

日本海学講座

日本海学講座とは？
日本海とその周辺および関連地域全体を、生命の源である海を共有する一つのまとまりとしてとらえ、海との関わりを軸にその自然・文化・歴史・経済などを総合的に研究し、新たな領域を創生するとともに、地域間の交流を促進し生命の輝きが増す未来を構想する取り組みです。

12/13(土)

時間：14:00～15:30 会場：研修室 503
定員：50名 受講料：無料
募集期間：11/5(水)～12/12(金)



※詳細は決まり次第 HP などでお知らせいたします。

大正・昭和期における高岡の映画館

博物館収蔵の映画関係資料を紹介しながら、大正～昭和期頃にかけて市内にあった映画館の歴史について解説します。

12/20(土)

時間：14:00～15:30 会場：研修室 503
定員：50名 受講料：300円
講師：宇川 恵里(高岡市立博物館 主査学芸員)
募集期間：11/5(水)～12/12(金)



農民魂をもつ大学者 五十嵐篤好

現高岡市内島の五十嵐篤好は十村として農政、勸農、開拓をはじめ、農学、算学、国学、和歌、言霊学、書道、地誌などマルチな天才でした。また三度冤罪を受けた篤好の波乱の人生を紹介いたします。

2026年 1/24(土)

時間：14:00～15:30 会場：研修室 503
定員：50名 受講料：300円
講師：仁ヶ竹 亮介(高岡市立博物館 主幹)
募集期間：12/5(金)～1/16(金)



高岡の歴史文化を学ぶ

- ① 「高岡の古墳時代」
高岡市 文化財保護活用課
 - ② 「伊勢信仰3-高岡および県内での広まりの跡をさぐる-
各地での伊勢御師の活躍」
晒谷 和子(高岡市立博物館 元館長)
- 2026年 2/18(水)、3/11(水) 全2回

時間：14:00～15:30 会場：研修室 503
定員：50名 受講料：500円
募集期間：2026/1/5(月)～2/11(水)



《申込方法》

各募集期間中にはがき、FAX、メール、または窓口(生涯学習センター3階カウンター)にて**講座名・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号**をお知らせください。※電話申込不可。
このチラシの申込書を切り取り、窓口にお持ちいただくか、FAXでお送りいただいても結構です。
※やむを得ない事情により、開催時期、内容、講師などが変更になる場合がありますので、
予めご了承ください。(変更・中止の場合はご連絡いたします)

※料理講座は応募多数の場合は抽選となります。落選の場合も連絡します。

※受講票は発行しません。(勝興寺・料理講座のみ発行)

《申込・問合せ先》

(公財)高岡市民文化振興事業団 事務局総務課(月曜休)
〒933-0023 高岡市末広町 1-7 ウイング・ウイング高岡 3階
TEL:0766-20-1450 FAX:0766-20-1658 メール:kouza@takaoka-bunka.com

※申込を取り消される場合や、欠席の場合はご連絡をお願いします。(電話可)



表面の申込書をご利用ください。